

@niftyにおける サービスインフラへの取り組み

2005年4月7日

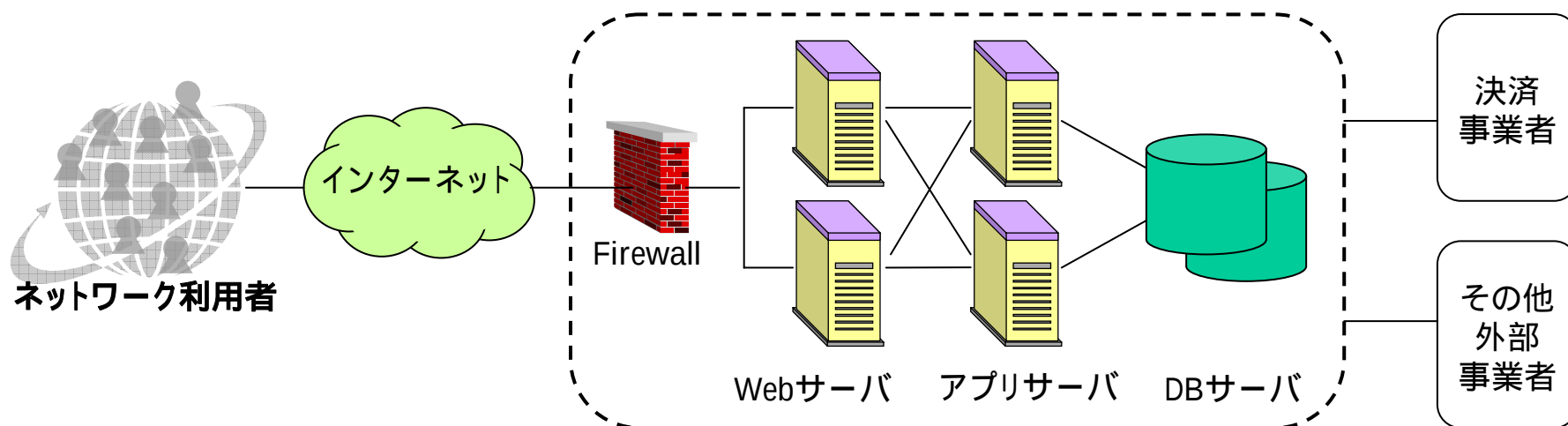
ニフティ株式会社

田代 彰

1. 今後のサービスプラットフォームへ向けて

1. 安全、安心への取り組み

- ウィルス、迷惑メール
- フィッシング、スパイウェア
- セキュリティ(ネットワーク、アプリケーション)
- 認証と決済
- 個人情報の管理



2. 使い安さへの取り組み

- 利用者主導の情報取得への変化
- カスタマイズからパーソナライズへ

3. 効率化への取り組み

- 柔軟なシステム開発・構築
- 情報の再利用の推進

2. 認証・決済における取り組み例

■上位サービスの利用者管理インフラ「PLEASY」

各種サービス利用の利便性向上(簡便な登録・購入手続きと多彩な決済方法)
利用者とのコミュニケーションのためのプラットフォーム



3. インターネット利用環境の変化(利用者視点)

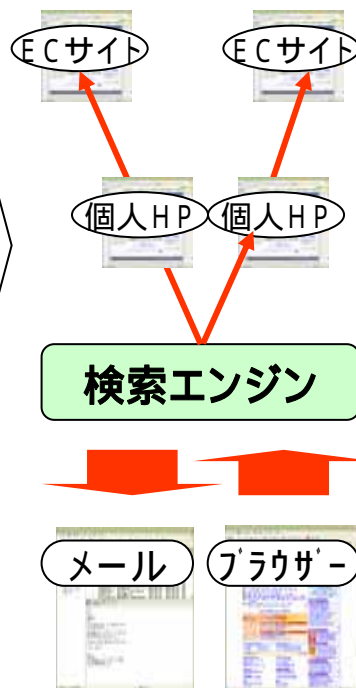
これまでのブラウザ/メールの利用形態に加えて、
Blog/RSS技術を活用したユーザー主導の利用形態が始まる

これまでのネット利用モデル

利用形態

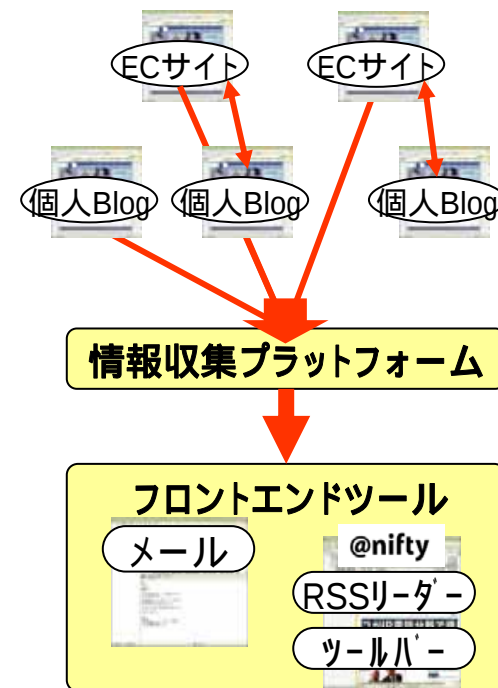
ポータルサイト

検索を軸にした利用



新たなネット利用モデル

利用者主導型利用形態



インターネット利用環境の変化(利用者視点)

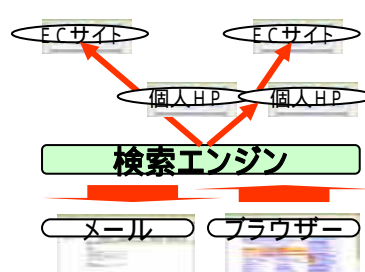
これまでのネット利用モデル

利用形態

ポータルサイト



検索を軸にした利用



主な情報発信者

ポータルサイト運営者
(企業)

商用サイト / ECサイト(プロ)が
主体

受け手側の情報
コントロール

ポータルサイト運営者
(企業)

検索エンジン(検索結果画面を所有
する人)

情報発信者の行動
(ECサイト)

ポータルサイトへの運営
者として参加・登録

検索結果上位に表示する手段
(SEO / SEM / リスティング広告)

利用ツール

ブラウザー / メール

ブラウザー / メール

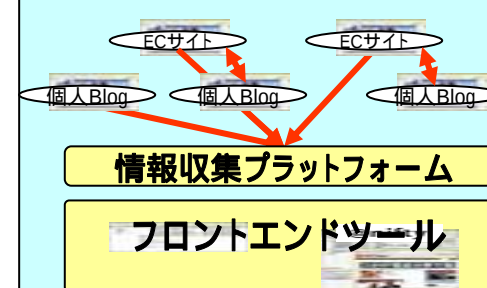
ビジネスモデル

□ 純広告(バナーなど)
□ 集客力をコマース、コンテンツ
事業拡大に活用

□ リスティング広告
(PPC/キーワード広告)

新たなネット利用モデル

利用者主導型利用形態



個人サイトが増加。発信者数も更に
増加

個人主体
(情報の選択権が個人に移行)

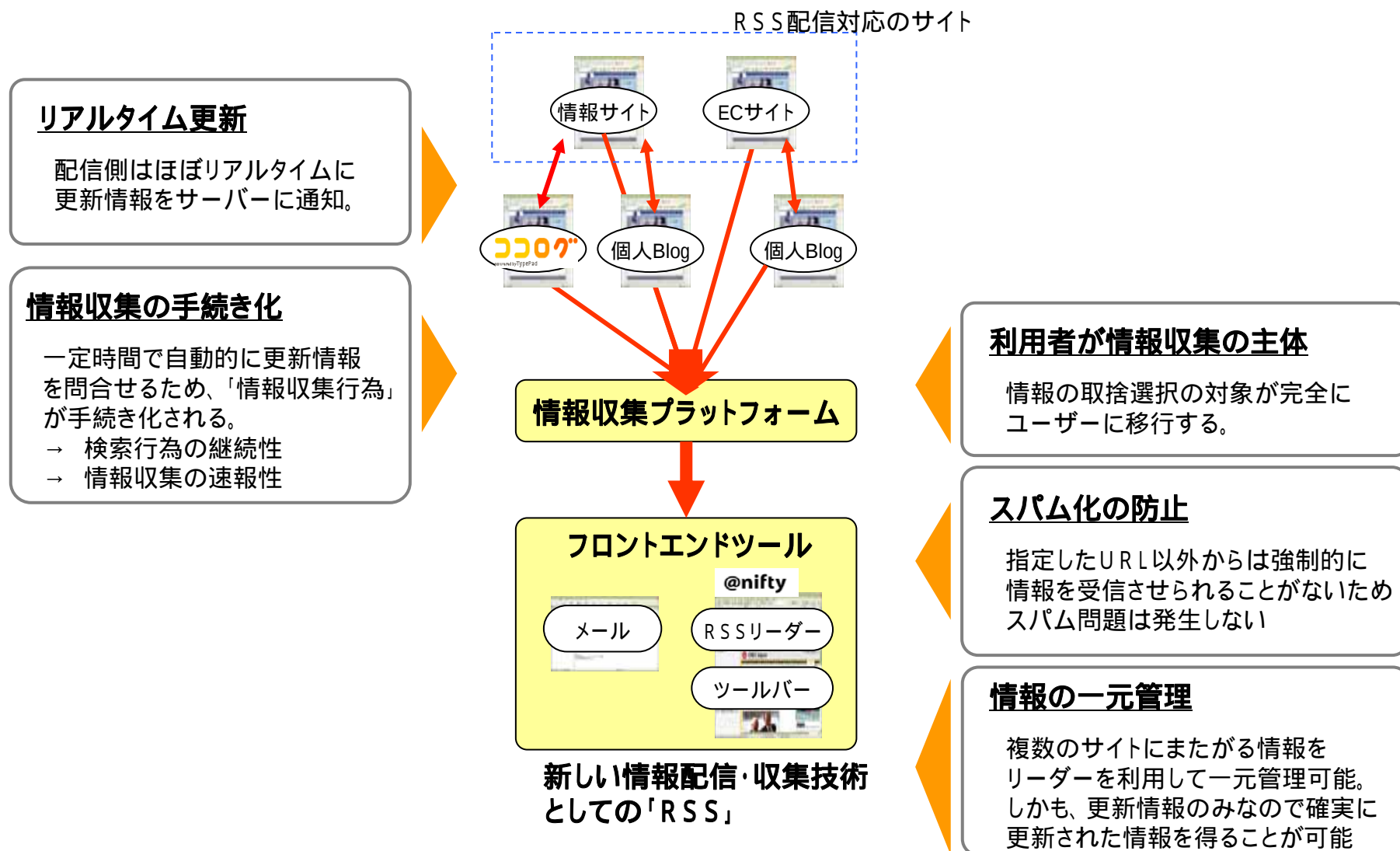
・情報のRSS化(blog etc)
・トラックバック

ブラウザー / メール
+
RSSリーダー

新たな事業モデル

4 - 1 . プラットフォームにおけるRSS技術適用への期待

利用者が主役となった新しいサービスビジネスが拡大



4 - 2 . RSS技術を利用したサービスの事例「マイニフティ」



パーソナライズ

利用者のプロフィールや
利用履歴に基づきリコメンド

カスタマイズ

RSSフィードにより、利用者が
選択(カスタマイズ)した
カテゴリーの「最新」情報を
画面表示

- ・瞬ワード(最新検索ワード)
- ・ニュース(主要、経済)
- ・天気予報(東京)
- ・ブログ
- その他

ニフティでは、各種の
コンテンツのRSS化を
進め、情報の一元化
を推進中

5. 今後の課題

(1) 認証・決済における課題

■事業者視点と利用者視点とのコンフリクト

- 事業者視点 : 利用者を囲い込みたい(個別のIDで認証)
- 利用者視点 : 複数事業者を並行して利用したい(シングル・サイン・オン)

■安全性重視と利便性重視のコンフリクト

- 安全性重視 : 簡単な認証ではダメ、共通のID/パスワードは危険
- 利便性重視 : 端末限定や複雑なパスワードは面倒

■小額決済における手軽さとコストのコンフリクト

- 手軽さ重視 : 小額なものでもネットで購入したい
- コスト重視 : 小額決済は決済コスト比率が大きい

(2) 情報管理に関する課題

■ 各種の情報の二次利用

- 情報の種類に応じた二次利用者が利用できる範囲の明確化

■ 個人情報の管理

- 個人情報の取り扱いに関する運用ルールの詳細化
個人情報データベースシステムへの影響

BB

@nifty
Broadband